

質問通告・内容一覧表

議会傍聴者用

質問順	質問議員	通告の標題・内容
1	狩野正雄	<p>◎高齢者移住者等が町づくりに参画し活躍できる場を</p> <p>高齢化が進む中、日常生活等において住民は様々な支援を求めてくることが予想される。一方、地域に貢献したいと考える高齢者や移住を希望する人たちが、地域活動や働くために必要な技術、労働災害防止等のための知識を身につける研修等が必要と考える。</p> <p>(1) 高齢者や移住者が町づくりに参画できる制度等が必要では</p> <p>(2) 労働安全衛生法に基づく技能講習受講者、作業免許取得者に対する支援制度を作る考えは</p> <p>(3) 小型の刈払機・除雪機の取り扱いや点検整備の講習会を実施する考えは</p>
2	山口優子	<p>◎鹿追町産業研修生のあり方について</p> <p>産業研修生の受け入れ事業は今年で20年目を迎え、計212人を受け入れた。研修終了後も結婚や農業従業員等で町内に残って様々な場所で活躍しており、移住促進やまちの活性化に貢献する事業だと思う。</p> <p>(1) この事業の評価、今後の産業研修生のあり方についての考えは</p> <p>(2) 研修終了後も町内に残る人への就職あっせんや住居探しのサポート状況は</p> <p>(3) 地元に戻る人もいるので同窓会を立ち上げ、観光情報や従業員募集のお知らせ、ふるさと納税など呼びかけをしては</p> <p>(4) 20周年を迎えるにあたり、記念事業等を検討する考えは</p>

質問順	質問議員	通告の標題・内容
3	安藤幹夫	<p>◎地域住民が関わる地域包括ケアシステム構築と生活支援サービスの充実、推進について</p> <p>高齢化が進むことで医療や介護の必要性も急増し、財政不足から社会保障制度が行き詰まることが想定される。今後の人口の変化による福祉施策を取り巻く環境を理解し、地域住民で支える仕組み作りが急がれる。今後構築される「地域包括ケアシステム」や「生活支援サービス」を充実、推進していくことで、住民が長く健康に暮らしていけるまちづくりの基本と考える。</p> <p>また、将来の福祉ビジョン作りでは地域住民が主体となり福祉政策の形成と実行に関わる必要があると考えるが、町長の考えは。</p>